

創立150周年

10月号（令和5年9月30日発行）



kurosho-dayori

# 鉄小だより

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/kurogane/> 横浜市立鉄小学校

## 鉄小学校 SDGs への取組

校長 玉置 恭美

朝夕の風や、落ちていくドングリの実に秋の訪れを感じている、鉄小の子どもたちです。今年度、各学年や委員会でSDGsに向けた取組が行われています。

SDGsとはSustainable Development Goals（持続可能な開発のための目標）の頭文字をとったものです。ユニセフのSDGs CLUBページには、「人類は、紛争、気候変動、感染症、貧困等、これまでなかったような数多くの課題に直面しており、このままでは、人類が安定してこの世界で暮らし続けることができなくなると心配されている。そんな危機感から、世界中のさまざまな立場の人々が話し合い、課題を整理して、解決方法を考え、2030年までに達成すべき具体的な目標をたてたものがSDGsである」とあり、SDGsとは「人類がこの地球で暮らし続けていくために、2030年までに達成すべき目標」とあります。

地球環境の変化は、ここ20年で気候変動に大きく影響している、異常気象や水害等、20年前の約2倍の発生件数となっていると言われていています。継続して紛争が続く国や地域のことにも目を向け、未来を担う子どもたちにぜひ、これからの世界について考えてほしいです。

鉄小学校で今年度取り組んでいるのは、まず、学校全体で、総合的な学習の時間、生活科の時間の稲作や野菜の栽培活動を中心に、SDGsの17の視点の中から、2 飢餓をゼロに、11 住み続けられるまちづくりを、15 陸の豊かさを守ろう、に取り組んでいます。

6年生は、認定NPO法人 シャプラニール＝市民による海外協力の会から講師をお呼びし、困窮に悩む地域の子どもたちについて知る機会をもちました。自分たちと同じ年の子たちが、学校で学ぶことも、楽しいと感じることもない、住むところにも食べるものにも困っている事実を知り、自分たちの生活と比べたり、自分たちができることがないかと考えたりしました。

クリーンアップ委員会では今年度、緑の募金に取り組み、総額16452円の協力が得られました。かながわトラスト財団から感謝状を頂きました。募金は神奈川県内の緑を守る運動で活用され、募金額の一部を用いて学校の敷地内緑化のために、委員会では更に活動をしていきます。



